

MESSAGE From ARTIST

新たな魅力とパワーで、大阪を盛り上げる

大阪フィルハーモニー交響楽団

[首席指揮者] 井上 道義 (2014年4月1日より就任)



© 飯島隆

ザ・シンフォニーホールは開業当時、日本中のクラシックファンの憧れの場でした。声を大にして言いたいのは、ホールがオーケストラの音を作り、人々と音楽の関係を作り、未来を作るということです。このホールは古典派、ロマン派の管弦楽、ソロや室内楽等

に絶品で、フランス音楽などでは特に力が發揮されます。私は2014年4月から大阪フィルの首席指揮者に就任します。大阪フィルのことは、35年前に初めて指揮した時から個性を感じ、とても好きでした。大阪の魅力は色々な意味で“人懐っこさ”だと思います。これからは、一緒に大阪の街を盛り上げていきたいですね。そして、このホールの良さを生かしたプログラムを皆さんに聴いていただこうと考えています。

PROFILE

桐朋学園大学卒業。ニュージーランド国立交響楽団首席客演指揮者、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、京都市交響楽団音楽監督を歴任。2010年「平成22年京都市文化功労賞」、社団法人企業メセナ協議会「音もてなし賞」受賞。2007年よりオーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督等に就任。ラ・フォル・ジュルネ金沢を含む多くの実験的企画を敢行。

大阪の音楽界に、新風を起こす

日本センチュリー交響楽団

[首席指揮者] 飯森 範親 (2014年4月1日より就任)



© 楠川智昭

「ザ・シンフォニーホール」は私が指揮者としてデビューさせていただいた、大阪が世界に誇る素晴らしいホールです。また、このホールが日本センチュリー交響楽団の「育ての親」と言っても過言ではありません。センチュリーの最大の魅力である「音色

の美しさ」、「弱音の透明感」、「緻密なアンサンブル」、この3つをさらに深めることを目標としており、オーケストラ、私、そして「ザ・シンフォニーホール」の三位一体となった饗宴を楽しみにしています。今後も、皆様に愛されるオーケストラを目指し、様々なニーズにお応えし、魅力ある音楽をお届けしていきます。

PROFILE

桐朋学園大学指揮科卒業。国内外のオーケストラを数多く指揮し、山形交響楽団音楽監督、東京交響楽団正指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ドイツ・ヴュルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団の首席客演指揮者として活躍。2006年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。

公式ホームページ www.iimori-norichika.com

在阪4オーケストラのマエストロから、
「ザ・シンフォニーホール」への想いとともに、
音楽への意気込みをお聴きします。

独自の“音”を求めて、世界をめざす

関西フィルハーモニー管弦楽団

[音楽監督] オーギュスタン・デュメイ



関西フィルは大きな可能性を秘めたオーケストラです。メンバーも皆、同じ目的をもって前進していることを嬉しく感じています。目標は、聴けばすぐに関西フィルの音と分かるような独特的の個性を根付かせること。“音楽”とは、魂に語りかけてくる言葉です。

奏でられる“音”は個性を持たなければいけません。そして、そのサウンドの追求に、「ザ・シンフォニーホール」は欠かせません。私はいつも、ホールのベスト・アコースティックを追求しているので、様々なサウンドに対応できるこのホールは素晴らしいと感じています。関西フィルを世界レベルの楽団に育てるために、これからも、私たちの“音”を夢中で磨いてまいります。

PROFILE

今世紀最高のヴァイオリニストのひとりであり、その奏法は“正統派スタイル”と定評がある。近年では指揮者としても活動しており、現在ワロニー王立室内管弦楽団と関西フィルハーモニー管弦楽団の音楽監督を務める。EMI、グラモフォン、ONYXから40以上の録音をリリースしており、数々の賞を受賞している。

設立以来、徹底したチャレンジ精神を貫く

大阪交響楽団

[常任指揮者] 寺岡 清高



© 飯島隆

ウィーンに住んで20数年になりますが、ウィーンフィルの楽員や音楽家から「ザ・シンフォニーホール」をいつも褒められます。ホールの優れた音響が、大阪のオーケストラの演奏向上に果たす貢献度は計り知れません。大阪交響楽団がここを定期演奏会の本拠としていることを誇りに感じます。当楽団の魅力は、楽団設立以来、脈々と受け継がれているチャレンジ精神。例えば、近年の大阪交響楽団の定期演奏会プログラムは、挑戦的な演目ばかりで、世界中のオーケストラの中でも際立ってユニークなものです。CDでしか聴いたことのない曲を、この大阪で聴ける幸せ。楽団の真摯な取組みに敬意を表します。大阪響は、これからも過激に攻めさせていただきます!

PROFILE

早稲田大学第一文学部卒業。桐朋学園大学を経てウィーン国立音楽大学指揮科に学ぶ。2000年ミトローブ国際指揮者コンクール優勝。フェニーチェ歌劇場管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団、イギリス室内管弦楽団などヨーロッパ各国のオーケストラへ客演。2004年1月より大阪交響楽団正指揮者。2011年4月より同楽団常任指揮者。ウィーン在住。